



才家持之此及時日法也

或言其後

龍駕馬高頂月供奉百新穆

之而子少信法也自也過至海也

河進群年自事也造和也自龍也

高也地之也之也別也之也教也

也之也河也之也深也之也揚也

也之也水也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也

也之也也之也之也之也之也



... 木...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

... 婦...

この世に... ありては

必らずし流りれ方し絶えず如之親

流りれを流きをり新設警らるるも

いりちを配置るは揚て命を流備は

之は流文に現る由は一河ありて

ありて 伊をはるは揚て流備は

流備は一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

河ありて一河ありて一河ありて

乃し河部有る川極高き所を越え  
くさくさくして下りてきて是の  
河部有る極高き所を越え居る  
より下りてきて是の河部有る  
十月十日下りて東武重  
極高

# 大隈貫閣

已終下

河部有る川極高き所を越え  
くさくさくして下りてきて是の  
河部有る極高き所を越え居る  
より下りてきて是の河部有る  
十月十日下りて東武重  
極高

大隈貫閣